

新名称に飛躍を誓う

愛知学院大学文学部・心身科学部同窓会から
愛知学院大学同窓会けやき会へ

同窓生共通の思い出の場所、愛知学院大学日進キャンパスの所々に育つけやきの大樹に思いを寄せた新名称「愛知学院大学同窓会けやき会」。そのロゴマークは、愛知学院大学の「AG」と「けやき」を組み合わせ、新緑のグリーンを施しデザインされています。この新名称を、創立50周年から次の50年に向けての飛躍を誓うシンボルとしていこうではありませんか。



愛知学院大学同窓会
けやき会

会報 第45号
2024年12月26日発行

【新名称決定の経緯】

令和5年度、同窓会50周年を機に、愛知学院大学文学部・心身科学部同窓会は「愛知学院大学同窓会けやき会」に名称変更しました。「けやき会」という名称は、同窓会会員の皆様に広く募集し、約100件の応募の中から、理事会にて候補を絞り込み、第50回定期総会参加者の意向投票を経て、決定されました。またロゴマークのデザインは、デザイナーを対象としたWEBコンペを実施し、集まった60案から理事会にて選考されたものです。

【新名称「けやき会」提案者の皆様】

新名称提案者のご芳名をご紹介します。感謝に代えさせていただきます。

- 吉田真佐子さん(心理学科53年卒)
- 小島 敏広さん(宗教学科57年卒)
- 深川 洋行さん(宗教学科58年卒)
- 三浦 慎吾さん(歴史学科R3年卒)
- 西村 直樹さん(国際文化学科H4年卒)
- 三戸 里紗さん(国際文化学科H27年卒)

行学一体・報恩感謝 ～心の中にその種を蒔く～



学長
木村 文輝

本年4月より学長に就任いたしました。もとより浅学非才ではありますが、本学の発展に微力を尽くしたいと存じます。

さて、私は平成23年度より文学部日本文化学科に所属していますが、それ以前には教養部に所属するとともに、必修科目の「宗教学」を25年余にわたって担当していました。そのため、日本文化学科の卒業生以外にも、教養部時代に、私の講義を受講された方もいらっしゃると思います。この「宗教学」は、建学の精神と、その基盤である仏教の教えを学ぶことに目的があります。そして、仏教とは本来、人が幸せに生きるための教えです。そのためにはどうすればよいのか。それを学びながら行動し、行動しながら学び続けることが「行学一体」であり、その際に、周りの人やものに支えられながら、自分もそれらを支えていくことが「報恩感謝」だと私は考えます。このことは、社会でご活躍中の皆さまであれば、日々実感されているのではないのでしょうか。その種を心の中に蒔いておくことが、本学で学ぶことの意義、すなわち建学の精神を体得することだと私は思います。

一方、日々変化し、価値観が多様化している現代社会において、常に求められるのは物事を複合的にみる視点と、その中から本質を見極める眼力ではないでしょうか。それらを養うためにも、学生諸君には知の研鑽とともに、クラブ・サークル活動やアルバイト、友人との交流などを通して様々な経験を重ねてほしいと願います。

けやき会におかれましては、学生諸君に対する奨学金制度をはじめとして、様々な形で本学の教育、研究にご助力を賜っております。改めて御礼申し上げますとともに、皆さまにいつまでも誇りと親しみを抱いていただける愛知学院大学であり続けるため、一層の挑戦を続けてまいります。加えて、本学は令和8年に創立150周年を迎えます。愛知学院大学の新たな未来のために、皆さまの変わらぬご支援を重ねてお願い申し上げます。

豊かな教養と人間性の向上を めざす文学部

同窓会の皆様、2024年4月より文学部長となりました宗教文化学科の伊藤雅之です。

愛知学院大学には現在10学部16学科と短期大学部がありますが、このなかにある文学部は、宗教文化、歴史、英語英米文化、日本文化、グローバル英語の5学科で構成され、本学で最大規模の学部です。

文学部の歴史を振り返ると、1970年に宗教文化学科の前身である宗教学科と心理学科（現在は心理学部）が創設され、74年には歴史学科、86年には現在の英語英米文化学科の前身である国際文化学科、88年には日本文化学科、そして2007年にはグローバル英語学科が誕生し、現在の5学科体制となりました。

各学科では学科固有の多彩な学びを展開していますが、文学部全体としては、それぞれの学びを通じ、豊かな教養と専門知識、そして人間性を身につけることを目指しています。文学部での4年間を有意義に過ごし、人間性を豊かにする多くの経験を積み重ねて、社会に羽ばたいていかれた同窓会の皆様のさらなるご発展を心から祈念いたします。



文学部長
伊藤 雅之

完成を迎える心理学部

2022年4月に創設された心理学部は、来年度、完成年度を迎えます。この間、さまざまなかたちでご支援いただきました同窓会の皆様には厚く御礼申し上げます。

3年生になった1期生は「心理学実践分野(含公認心理師コース)」「多文化・共生分野」「情報・ビジネス分野」のいずれかを選択し、ゼミに所属して自らのテーマを深く学んでいます。2年生は数多くの専門科目を履修し、心理学の知識を着実に増やしつつあり、1年生は大学の授業にも慣れ、大学での学びについて理解を深めているところです。

今後も教職員一同「自信をもって現代社会で活躍できる人材」を送り出すべく、励んでまいります。ご支援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

末筆ながら、同窓会の益々のご発展、会員の皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。



心理学部長
高木 浩人

“well-being”実現に向けて

この度、健康科学部長に就任いたしました杉浦です。私は前職の岐阜薬科大学で33年間健康とスポーツ科学分野の教育研究に携わってまいりました。その経験を本学でも活かし、学生たちの専門知識と実践力の向上に努めています。

本学健康科学部は、健康科学科と健康栄養学科の2学科で構成されています。健康科学科では保健体育教諭や養護教諭、言語聴覚士、健康運動指導士など、様々な分野で健康づくりを推進できるスペシャリストの養成に注力しています。健康栄養学科では管理栄養士の養成に注力し、健康寿命の延伸と生活の質向上に貢献できる人材を育成しています。

健康科学部では、10年先を見据えて「学びの多様性」「豊かな共感力」「高い実践力」を柱に、well-being実現に貢献できる人材育成を目指してまいります。

引き続き、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



健康科学部長
杉浦 春雄

一番の応援団をめざす

愛知学院大学同窓会
けやき会 会長

小田 久洋



同窓生の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、令和5年度に創立50周年を迎えた本会は、新たに文学部・心理学部・健康科学部の3学部の学部・大学院からの卒業生・修了生を迎えることになり、これに伴い名称も「愛知学院大学同窓会けやき会」と変更いたしました。

新たな気分で本会、そして母校愛知学院大学の発展に尽くしてまいりたいと思います。

また、私事で恐縮ですが、会則に定める会長任期の最後の2年間を迎え、同窓会に対する私なりの思いの仕上げの時期に入っています。これまでに文学部と本会の創立50周年、さらに心理学部と健康科学部の設立を祝い、また地方在住会員の皆様との交流の機会を作ってまいりましたが、残された期間で愛知学院150周年祝賀を展望しつつ、本会が抱える課題、例えば資産の問題等に取り組みたいと考えています。

今後も同窓会は本学と同窓生、そして学生の皆さんの一番の応援団をめざし活動してまいります。

愛知学院150周年 スペシャルサイトOPEN

2026年に創立150周年を迎える学校法人愛知学院のスペシャルサイトが開設されました。



このサイトでは、理事長をはじめとした方々の「ご挨拶」、次の200周年を見据えたステートメントを紹介した「創立150周年宣言」が紹介され、「150年の歩み」、「ご寄付について」などを掲載しています。「150年事業概要」も近日公開予定です。

〈愛知学院150周年スペシャルサイト〉
<https://150th.aichi-gakuin.jp/>



愛知学院大学 ホームカミングデー2024 報告

10月26日(土)に、日進キャンパスにて第2回ホームカミングデーが愛学祭と同時に開催されました。

今年度はメイン企画として法学部卒業生で元プロサッカー選手の秋田豊氏による「一流の思考力」と題した講演会と国際文化学科卒業生で本学職員であるアーティスティックスイミング日本代表の主将をつとめた吉田萌選手のパリ・オリンピック出場報告が行なわれました。秋田氏からはアスリートと経営者としての豊富な経験に根差したお話を聞くことができました。

後半は、けやきテラスにて卒業生と大学関係者との懇親会が催され、木村学長の挨拶、秋田氏による乾杯の後、歓談・会食、愛学グッズが当たる抽選会が行われました。会場では健康栄養学科が開発したサンドイッチや日進キャンパス内の樹木から採取した蜜を使ったお酒「愛学蜜」もふるまわれました。

また、本会では3号館1階の旧法学部同窓会事務室にて昨年に続き、同窓生を対象とした休憩室「喫茶けやき」を開設。けやき会理事がスタッフとなり、お菓子やコーヒー、ジュース、100均くじなどを提供し、会員のみなさんをお迎えしました。今年度は昨年に比べ、卒業生の来学者数が少なかったのですが、その分、準会員である在校生で賑わい、同窓会けやき会の存在を知ってもらえる良い機会になりました。



ホームカミングデーにてオリンピックへの出場報告をされた、本会会員でもある吉田さんにパリ・オリンピック出場の感想を寄せていただきました。

パリ・オリンピック2024
アーティスティックスイミング
日本代表キャプテン

めくむ
吉田 萌さん

国際文化学科H30卒
愛知学院大学職員



パリ五輪の舞台に立って

この度、パリ2024五輪に出場して参りました。チーム競技5位は目標としていたメダル獲得には届きませんでしたが、愛知学院大学の皆様をはじめ沢山の方々のお力添えと応援のおかげで、どんな時も前を向き挑戦し続けることができました。この場をお借りし御礼申し上げます。東京大会に続いての出場となりましたが、初めての観客の前での開催の五輪は今までに体験したことのない熱気、そして満員の観客席からの声援を浴びることができ幸せでした。

令和5年度の創立50周年に本会は、地方在住会員の皆さんとの交流と同窓会活動の還元を目的に、地方懇親会を全国5カ所で開催しました。今年度は能登半島地震からの復興の願いも込めて北陸・福井にて開催しました。

参加者の感想

なかなか会うことの出来ない北陸の友人に会うことが出来て嬉しかった。



きめ細かいスケジュールを組んで頂き大満足です。学年や学部を超えた繋がりを持たせて頂いた事に感謝しています。

参加者の感想

2024年10月19日～20日に地方懇親会を福井で行いました。

事前抽選で当選した会員が名古屋駅と金沢駅からそれぞれ貸切バスで福井へ。

初日は永平寺の参拝と芦原温泉『清風荘』で懇親会と宿泊、2日目は東尋坊を見学し、名古屋駅と金沢駅で解散という行程でした。

永平寺では雲水の方による解説付きの見学、東尋坊では荒れ狂う日本海を間近で見ることができ現地の観光も楽しめました。

約50名の会員に参加いただき、「近くで開催されるから参加した」「(北陸在住の会員は)無料だったので参加した」「昨年の地方懇親会がとても楽しかったので今回も参加した」等、色々な会員の方々が集まりました。また、個人で参加した会員もおり、卒業年や学科の壁を越えて交流する場面も多く見られました。

懇親会では本会会員で演歌歌手の梓夕子さんのステージや抽選会で盛大に盛り上がり、北陸から参加した会員の方から今年元旦に発生した震災の体験談も聞くことができ、貴重な機会となりました。

充実した観光&お食事でした。同じ学部の先輩と知り合いになり、素晴らしい機会を頂きました！

参加者の感想

能登半島地震被災会員からの報告

前川 悟さん(歴史学科57年卒)

2024年1月1日の16時過ぎ、自宅でテレビを観ていたら少し大きめの揺れを感じ直後に凄まじい揺れがやってきました。自宅は室内や室外とも滅茶苦茶になりました。大津波警報が発令されたため、ひび割れや渋滞の中避難所にたどり着きそこで約40日間過ごしました。水は山からくんで毎日運びました。電気や携帯電話の電波が使えたのは幸いでしたが、避難所に視察に来られた方からか、コロナの感染が広がったのには苦労しました。

現在、自宅は公費解体とその後の新築のため町が用意した仮設住宅で暮らしています。今回の地震で感じたのは「我慢と感謝」です。大学を卒業して43年。会社の定年退職まで残り1年を切ったタイミングでの大地震で感じたことは辛抱と周りの方々への感謝です。仲の良い同窓生から見舞金や励ましの言葉も頂きさらにけやき会からも見舞金を頂き、この場を借りてお礼を申し上げるとともに少しでも早く復旧するよう頑張っていきます。



震災直後の自宅付近の様子(前川氏撮影)

能登半島地震被災地での本会会員の活動紹介

大浦 暢子さん(心理学科H7年卒)
臨床心理士・公認心理師

能登の震災は富山県西部にも影響を及ぼしました。私は災害時の心のケアという観点から『急性ストレス障害』と『共感疲労』についてのリーフレットを作成し、小・中学校等に紙媒体で配布しました。災害発生直後で様々な情報で混乱する中、デジタルでの情報発信だけではなくアナログな媒体で発信するという支援も大事だと感じました。



共感疲労についてのリーフレット

総会・懇親会の報告



令和6年度の総会・懇親会はANAクラウンプラザホテル グランコート名古屋を会場に盛大に開催されました。当日は10時30分から定期総会を開催し、昨年度の事業及び会計報告、今年度の事業計画及び予算を決定しました。総会では、能登半島地震に関する災害見舞金について、助成金・奨学金の増額、資産の保全や運用についての質問、意見など活発な質疑応答が行われました。



12時からは懇親会が行われ、退職された恩師の先生方、木村学長をはじめ、学部長、現役の先生方、また地方同窓会役員など50名以上の来賓、文学部109名、心身科学部277名の会員、会員のお子様など総勢430人以上が参加しました。



アトラクションとして、愛学OBのジャズ・バンド 伊藤昌司トリオ&ケン・バルディスのパフォーマンスと恒例の大抽選会で盛り上がり、会員の佐藤ご夫妻(下部中央の写真)の歌と堀さんのピアノ伴奏による校歌斉唱をもって閉会となりました。



予想を上回る参加者数に、運営側の不手際もあり、今後の総会・懇親会の改善の課題を残しましたが、参加者の皆様からは満足しましたとの声も多くいただきました。

令和5年度 会計決算報告 (単位:円)

自:令和5年4月1日
至:令和6年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	収入額	科目	支出額
前年度繰越金	301,107,940	連絡協議会費	100,000
入会金・会費	30,695,000	渉外費	0
受取利息	1,757,797	総会費	13,887,422
雑収入	117,174	会議費	976,048
預り金	92,659	助成金	6,201,067
		奨学金	4,290,000
		印刷費	2,016,399
		通信費	1,833,248
		備品費	308,000
		人件費	3,921,076
		消耗品費	330,087
		旅費	1,016,840
		慶弔費	0
		災害見舞金	0
		雑費	134,598
		管理費	1,930,500
		育成費	1,000,000
		修繕費	0
		予備費	90,000
		事業積立金	1,000,000
		小計	39,035,285
		次年度繰越金	294,735,285
合計	333,770,570	合計	333,770,570

令和6年度 会計予算 (単位:円)

自:令和6年4月1日
至:令和7年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	294,735,285	連絡協議会費	500,000
入会金・会費	29,650,000	渉外費	50,000
受取利息	1,600,000	総会費	14,300,000
雑収入	300,000	地方懇親会費	3,500,000
		会議費	2,700,000
		助成金	10,100,000
		奨学金	7,000,000
		印刷費	2,300,000
		通信費	2,300,000
		備品費	300,000
		名称変更費	1,000,000
		人件費	6,600,000
		研修費	1,000,000
		消耗品費	700,000
		旅費	2,000,000
		慶弔費	200,000
		災害見舞金	800,000
		雑費	200,000
		管理費	600,000
		育成費	1,000,000
		修繕費	200,000
		予備費	1,000,000
		事業積立金	1,000,000
		小計	59,350,000
		次年度繰越金	266,935,285
合計	326,285,285	合計	326,285,285

財産目録 (単位:円)

令和6年3月31日現在

科目	摘要	金額
普通預金	三菱UFJ銀行 今池支店 No.1515154	6,825,772
〃	三菱UFJ銀行 今池支店 No.0298840(注1)	39,004,939
〃	三井住友信託銀行 名古屋栄支店 No.1220067	159,166
〃	三井住友銀行 藤が丘支店 No.244981	93,833
〃	みずほ銀行 名古屋中央支店 No.1523128	93,147
〃	ゆうちょ銀行 一宮七ヶ郵便局 No.11981881	7,975,992
定期預金	三井住友信託銀行 名古屋栄支店 No.01	10,000,000
〃	三井住友銀行 藤が丘支店 No.46096	10,000,000
〃	みずほ銀行 名古屋中央支店 No.6101582	10,000,000
定額預金	ゆうちょ銀行 一宮七ヶ郵便局 No.11981881	10,000,000
国債		200,582,436
小計		294,735,285
非課税小計		0
合計		294,735,285

(注1) 決済型預金 ペイオフ対象外

■事業積立金

(口座番号)	三菱UFJ銀行 今池支店 定期預金 No.3987155
(口座名義)	愛知学院大学 文学部・心身科学部同窓会 周年記念会長 小田久洋
(積立金額)	11,693,765円

■備品明細

摘要	数量
事務室机	1
応接セット	1
カウンター	2
書架・保管庫	5
コンピューター機	2
コンピューター&ディスプレイ	3
ノートパソコン	1
カラー複合機	1

※令和6年度以降も継続します。

次回定期総会・懇親会開催のお知らせ

第52回 愛知学院大学同窓会けやき会 定期総会・懇親会は
2025年6月1日(日) 名古屋マリオットアソシアホテル
にて開催を予定しています。
4月上旬頃、案内状を発送いたします。
詳細が決まり次第、ホームページでもご案内します。

常任理事会の新体制について

創立50周年を機に、常任理事一人ひとりの能力を業務や課題ごとに、横断的に発揮するために、従来の部会制(企画部など)を担当常任制(企画担当など)に変更しました。

令和6年度 奨学生と支援クラブの紹介

以下のとおり、奨学生8名と支援クラブ3団体に決定しました。

奨学生



文学部

日本文化学科2年 日本文化学科3年 グローバル英語学科3年
宮本 そら 寺田 尚布 廣瀬 花凜

心身科学部

健康科学科3年
谷口 由津希

大学院

文学研究科 文学研究科 心身科学研究科 心身科学研究科
日本文化専攻前期2年 日本文化専攻前期2年 心理学専攻前期2年 心理学専攻前期2年
鄭 芸超 金本 陸 須崎 茉友音 中島 由統

支援クラブ

ヨット部

おかげさまで、金銭的な心配をすることがなく、令和6年度中部学生ヨット個人選手権大会に出場出来ました。最終的には8試合すべてに出場できずリタイヤとなりましたが、22艇出場して6位となったレースも経験でき、次の大会への励みになりました。また、燃料代が工面でき、愛知学院大学が保有している日進号も動かすことが出来ました。愛知学院大学ヨット部は、コロナや部員不足により4年間休部中でしたが、決意を新たにしてこれまで以上に練習に励みたいと考えています。



男子ソフトボール部

愛知学院大学男子ソフトボール部は、東海地区大学リーグにおいて上位6チームで構成される1部リーグに所属しており、全国制覇を目標に掲げ日々練習に励んでいます。今年度の春季リーグ戦にて1部5位となり、7月に開催されました第56回西日本大学男子ソフトボール選手権大会へ出場。当大会は熊本県八代市で行われ、会場へは車とフェリーを乗り継ぎ赴きました。大学からも補助金を給付していただきましたが、遠征費があまりに多額であるためそれだけでは賄えず、部員からの集金に加え貴会のクラブ支援金の全額を使用させていただきました。みなさまのご支援により、チームとして貴重な経験することができました。これからも支援クラブとして相応しい結果を残していけるようにより一層精進してまいります。



日本拳法部

この度は日本拳法部にご支援いただきまして誠にありがとうございます。新型コロナウイルスの影響で部員が少ない状況となっていました。緩和されてから増加傾向にあります。今回いただいた支援金は防具や大会遠征費など活動を活発に行えるように使わせていただきます。これからも練習に励み、より良い結果をあげられるように精進して参りますので、今後とも日本拳法部へのご支援のほどよろしくお願いたします。



準会員への助成

本会では、準会員(学部生、大学院生)を対象とした助成活動を行っています。

- 学生個人向けの奨学金
- クラブ向けの支援金
- 教員と学生との親睦への助成
- 卒業記念パーティー、卒業記念アルバムへの助成
- 大学院生研究会への助成 等

この助成についての応募要項・申請書は、けやき会事務室またはホームページからダウンロードして入手できます。

同窓生の活動への助成報告

ハワイと日本の文化の架け橋を目指して!

国際文化学科H2年卒 稲勝 真美さん(旧姓:塚本)

この度は、私が主宰するLamalani-Puanani Hula Studioに助成をいただきありがとうございました。私はハワイのクムフラ(フラの家元)より、フラを始め、ハワイの歴史・伝統・文化・生活など、ハワイ8島を巡りながら様々なことを学んできました。2007年にフラ教室を設立し、設立当初より2年に1度のホイケ(発表会)を開催。生徒たちの練習成果を多くの方々に観ていただいております。また毎回ハワイよりクムフラやミュージシャンにお越しいただき、本場ハワイの雰囲気を楽しんでいただける演出をしています。ハワイアンイベントの他にも多数のチャリティコンサートに出演し、被災された地域への募金活動へも微力ながら携わらせていただいております。今回のご支援をより充実した教室運営と活動に生かし、より一層ハワイと日本の文化の架け橋になれるよう努力し、精進いたします。



同窓生による諸活動に対する助成金

同窓会では、会員及び会員が主宰する団体の①学術的研究分野②文化的活動分野③健康増進活動分野④生涯スポーツ活動分野⑤地域・社会貢献活動分野などの様々な活動を応援するために、助成金を給付しています。

この助成についての応募要項・申請書は、けやき会事務室またはホームページからダウンロードして入手できます。

同級会だより

心理学科1981年卒千野ゼミ同窓会 | 2024年2月10日㊥

ゼミ卒業生のお店がオープンしたお祝いを兼ねて開催しました。14名の参加となりましたが、福岡や東京から駆けつけた方もいて、先生の研究のお話やAIの話題で会は大いに盛り上がりました。



歴史学科1984年卒業生同窓会 | 2024年5月4日㊥

107名に案内状を送ったところ59名から返事があり、出席者は23名でした。卒業してちょうど40年目の節目を迎え旧交を温めることができました。終始和気あいあいとした雰囲気の中、また次回開催したいという希望が多かったです。



心理学科1982年卒業生同級会 | 2024年7月21日㊥

前回還暦に開催してから5年が経ち、また集まりたいという話が盛り上がり、会を計画しました。案内したところ、24名が集まりました。2時間という短い時間でしたが、近況を話したり、ゲームなどで大いに盛り上がりました。



宗教文化学科 小林ゼミ12R・13R同窓会 | 2024年9月7日㊥

2年ぶりの開催となりましたが小林先生を含め13名が集まりました。在学当時の思い出話や現在の仕事や将来の話、小林先生の来年度渡英されてのマンチェスター大学での在学研究のお話などあつという間の3時間でした。



同級会開催補助のご案内

本会では同級会開催のお手伝いをしております。同級会開催日の日程が決まりましたら、代表幹事さんは3か月前に事務室にご連絡ください。事務室から開催ご案内のハガキを郵送し、幹事さんにお返事が戻るようにします。申請書・報告書を送付いたしますので、ご記入の上、事務室までご返送ください。10名以上の出席を助成対象とし、参加1名につき2,500円最大10万円まで助成いたします。その他の開催に係る条件等、詳しくは事務室までお問い合わせください。

申請書・報告書につきましては、ホームページからもダウンロードできます。

地方同窓会

参加報告

●令和6年9月1日に予定されていた関西同窓会は台風10号の影響で中止となりました。



広島同窓会

令和6年9月28日、ホテル広島ガーデンパレスにて広島同窓会が開催されました。愛知学院大学からは本田歯学部長が、けやき会からは2名の常任理事が出席しました。広島市内をはじめ三原市や福山市から約15名の同窓生が出席しました。参加する同窓生の高齢化が課題となっている中、平成27年に卒業の方が1名加わり、司会も務めるなどの活躍をされていました。若い人材の活躍する希望が持てる会となりました。



関東同窓会

令和6年10月26日(土) 15時より関東同窓会懇親会が銀座の三笠会館にて開催されました。代表幹事の日比野氏の挨拶、学長補佐の森下先生、法学部同窓会鈴木氏の来賓挨拶に続き、乾杯、歓談、抽選会となり、校歌斉唱にて終了しました。60年前に同じ三笠会館にて始まった同窓会が60周年となった感慨深い懇親会でした。来賓を含め24名の出席でした。



山陰同窓会

山陰同窓会の令和6年度定期懇親会は、鳥取県米子市のANAクラウンプラザホテル米子にて令和6年10月5日(土)に開催されました。来賓は9名、山陰同窓会の会員16名の参加があり、うち3名はけやき会会員でした。山陰同窓会代表幹事の播間さんの挨拶の後、愛知学院大学副学長の佐々木先生より、2026年に愛知学院創立150周年を迎えることが紹介されました。歓談、抽選会、校歌斉唱とにぎやかに会が進み、親睦を深めることができました。



四国同窓会

令和6年11月9日(土) 18時より四国同窓会が香川県高松市のリーガホテルゼスト高松で開催されました。代表幹事の中野氏の挨拶、副学長の青木先生、法学部同窓会会長の中津氏の来賓挨拶に続き、乾杯、歓談、抽選会が行われ、校歌斉唱、万歳三唱でお開きとなりました。参加者の皆さんは愛知学院創立150周年プロジェクトに向けて、若手同窓生の招集、寄付金など、将来の四国同窓会への思いを語り合いました。来賓を含め33名の出席でした。

※各地方同窓会では会員の皆さまの参加をお待ちしています。令和7年度の開催情報はホームページでお知らせする予定です。

令和6年3月 退職者のご紹介とご挨拶

文学部●歴史学科
藤澤 良祐 先生
健康科学部●健康栄養学科
服部 浩子 先生
文学部●宗教文化学科
横山 龍顕 先生
心理学部●心理学科
吉川 吉美 先生

退職にあたって

心理学部●心理学科 吉川 吉美 先生
愛知学院大学に赴任してからの事を回想的に目を閉じて思い出してみますと、臉に浮かぶのは日進キャンパスの正門から入って中に進むと道の両脇に見事に満開の桜、桜、桜まるで桃源郷にいる気分でした。ここをベースにして学生達とキャンパスライフを長年過ごしました。そこでは定期的にキャンパスを離れて学生達と一緒にボランチアと研究を兼ねて福島県いわき市の津波と原発事故被害者の仮設住宅への訪問活動やJICAの協力を得てベトナムのダナン大学へ行き共同して取り組んだ障害児施設へのボランチア活動・・・等々私にとってとてもアクティブな生活でした。

(退職にあたり一言お寄せいただきました。)

※藤澤良祐先生は、令和6年11月26日にご逝去されました。



ホームページ
が新しく
なりました

同窓会けやき会への名称変更に伴い、ホームページをリニューアルいたしました。

リニューアルでは、大幅なデザイン変更の他、助成金等申請書類や会報バックナンバーのPDF閲覧など、会員のみなさまにより快適にご利用いただけるよう、各種機能の刷新を行ないました。

〈公式ホームページ〉

<https://bundo.agu.ac.jp/>



令和6年4月 新任教員の紹介

文学部 歴史学科

加藤 一郎 教授

前職

宮内庁書陵部陵墓課



文学部 グローバル英語学科

柴田 篤志 教授

最終学歴

アイオワ大学 Henry B. Tippie School of Management 修了(MBA取得)



健康科学部 健康科学科

中垣 貴裕 講師

最終学歴

日本体育大学大学院体育科学研究科博士 後期課程体育科学専攻 満期退学(修士)



文学部 日本文化学科

三宅 俊浩 講師

最終学歴

名古屋大学大学院人文科学研究科人文専攻 博士(文学)(日本語学)



〈公式Instagram〉

<https://www.instagram.com/agukeyaikai/>



事務局
より

改姓／住所変更届のお願い

引越し・転勤・婚姻等により氏名・住所等ご登録内容に変更が生じましたら、お手数ですが速やかにけやき会に登録内容変更をお届けください。登録内容の変更をさせていただきます。けやき会会報や総会・懇親会のご案内等を郵送させていただきます。

登録内容の変更手続きは、けやき会ホームページでのご入力、また事務室にお電話にてお願いいたします。

個人情報のため会員ご本人またはご家族の方に限り有効とさせていただきます。